



業務分野

- 訴訟
- 特許
- 著作権
- 偽造防止
- 商標、トレードドレスとパ ブリシティ権案件
- 営業秘密と規制
- データ保護
- ・ ライセンスと技術移転
- 食品医薬品法
- 不公正競争
- 政府契約と公共調達
- 知的財産訴訟
- 規制法
- 契約

言語

- ポルトガル語
- 英語
- スペイン語

ジュリアナ・ネヴェス JULIANA NEVES

パートナー

- +55 11 3033 3707
- +55 11 97674 9461

juliana.neves@lickslegal.com

Juliana Nevesは、サンパウロ事務所を拠点とするLicks特許法律事務所のパートナーです。10年以上の経験を積んでいる知的財産と行政法の専門家です。業務ではライフサイエンス分野の顧客の利益の弁護を中心に、特許法、規制コンプライアンス、行政法を含む複雑訴訟と主要な事例に取り組んでいます。商標訴訟と不公正競争の事例でも経験を積んでいます。

2014年にLicks特許法律事務所に入所する以前は、国内外の大手企業の代理人を務める著名な法律事務所で、政府契約と公募入札に関わる紛争、規則性の論争と弁護に取り組んでいました。シカゴ大学ロースクールで法学修士号(LL.M.)を取得し、リオデジャネイロ教皇庁立大学(PUC-Rio)で知的財産法、ジェトゥリオ・バルガス財団サンパウロ校(FGV-RJ)で公募入札と行政契約を専攻しました。

主な功績

- Legal 500 Latin America ライフサイエンス (2026年、2022年)
- IP Stars 「Rising Star」(2025年、2024年、2023年、2022年、2021年)
- Análise Advocacia Regional サンパウロ (2025年)
- Leaders League ライフサイエンス (2025)
- WIPR Leaders (2025年)
- Análise Advocacia Mulher 医薬(2025年)
- Análise Advocacia Mulher 規制(2025年)
- Legal 500 Latin America 知的財産(2025年)

所属

- ライセンス・エグゼクティブ・ソサエティ(LES)
- サンパウロ知的財産協会(ASPI)
- 米国知的財産権法協会(AIPLA)
- ブラジル弁護士会 リオデジャネイロ支部(OAB/RJ)
- ブラジル知的財産エージェント協会(ABAPI)



主な功績

- シカゴ大学(UChicago)法学修士号(LL.M.)(2023年)
- リオデジャネイロ教皇庁立大学 (PUC-Rio) 知的財産大学院課程 (2016年)
- ジェトゥリオ・バルガス財団 (FGV) 公募入札および行政契約専攻 (2012年)
- リオデジャネイロ連邦大学(UFRJ)法学士号(LL.B)(2010年)

執筆•論文

- <u>Brazil's patent shakeup: How pharma is handling a new reality</u>. Life Sciences Intellectual Property Review LSIPR. 2025.
- 司法府とCAR-T療法の提供要求. JOTA. 2025.
- <u>2025年ブラジル最強の顧問弁護士</u>]. Leaders League. 2025.
- CAR-T療法の司法化:医療アクセスにおける司法の重要な役割.Lexology. 2025.
- 「新たなバイオインプット法が規制枠組みを確立し、業界への投資促進を約束」。Broto Notícias. 2025.
- CAR-T療法の司法化:医療アクセスにおける司法の重要な役割. Conjur. 2025.
- 動向と展開―ライフサイエンスおよび製薬IP訴訟 2025. Chambers. 2025.
- バイオ入力のための法的枠組みおよび農業セクターへのその影響. JOTA. 2025.
- 新たな製品開発パートナーシップ規制は本当に新しいのか。- パート1. JOTA. 2024.
- 新たなPDR規制: 新たなスタートか、いつもどおりか。 パート1. Lexology. 2024.
- IPにおけるネットワーキング: 女性に対する課題と解決策. WIPR. 2024.
- 製品開発パートナーシップ (PDP) プログラムの再開可能性. Decisor Brasil. 2023.
- 保健セクターでの製品開発パートナーシッププログラムの再開可能性. JOTA. 2023.